

平成 30 年 4 月 10 日
横浜アーツフェスティバル実行委員会

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 広報関連業務委託」契約結果

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 広報関連業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 広報関連業務委託

2 委託内容

- (1) 計画の立案
- (2) 記者会見の実施・運営
- (3) 国内の各種媒体へのアプローチ及び露出プロモーション
- (4) 報告

3 契約の相手方

株式会社プラップジャパン

4 契約金額

9,990,000 円

5 契約日

平成 30 年 4 月 2 日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社プラップジャパン	305	1
【共同提案】 株式会社ペッププランニング、 株式会社 TYO パブリック・リレーションズ	234	2

7 評価基準・評価委員会開催経過等

(1) 評価基準

別紙参照

(2) 委員会開催日時及び開催場所

開催日時：平成 30 年 3 月 1 日（木）13 時 15 分から 15 時 15 分まで

開催場所：横浜市文化観光局会議室

出席状況：5 人中 4 人出席

(3) 主なコメント

- ・特定者は、ダンスフェスティバルの特徴を捉えた具体的な切り口で提案をしており、対象媒体も明確で実現性が期待できた。また、スタッフの稼働時間が十分に確保されている点など、妥当な予算計画も評価された。
- ・その他提案者は、標準的ではあるが、その他のイベントでもあてはまるような無難な提案内容で、ダンスフェスティバルならではの独自の視点が感じられにくかった。また、対象媒体もやや漠然としており、計画の即行や実現性という点で不安が残った。

8 問合せ先

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 電話：045-671-3682

【別紙】

提案書評価基準

(1) 評価方法

評価委員一人あたり100点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。なお、評価委員の過半数が1点とする項目が1つ以上ある場合は、特定されない。

(2) 評価点が同点の場合の措置

評価委員の採点の合計点数が同点の場合、次の順序で上位の提案をプロポーザルの上位者とする。

- ア 加重倍率が5の項目の合計得点が上位の者
- イ 5点の評価点項目が多い者
- ウ 加重倍率が5の項目に2点以下の評点が無い者

(100点満点)

	項目	(評価の視点)	点数			倍率	満点		
			良い >>	普通 >>	良くない				
提案内容	事業趣旨の理解度	ダンスフェスティバルの趣旨及び業務内容を十分に理解した上での実現性のある具体的な提案である。	5	4	3	2	1	2	10
	全体計画	ターゲットを適正に把握し、実現性の高い計画を立案している。	5	4	3	2	1	2	10
	記者会見の実施運営	適切な予算配分で効果的に実施でき、実現性のある提案である。	5	4	3	2	1	5	25
	国内メディアへのアプローチ及びプロモーション	フェスティバルの趣旨を理解し、効果的な媒体およびプロモーション企画が提案されている。	5	4	3	2	1	5	25
	予算配分計画	上限額(1,000万円)を踏まえ、事業内容に対し、妥当性のある予算配分計画になっている。	5	4	3	2	1	2	10
実施体制	人員体制	業務を遂行するのに十分な人員・組織体制が提案されている。また、ワーク・ライフ・バランスの取組を推進し、業務の効率化、女性など多様な人材の確保・定着による企画力の高度化が図られている。	5	4	3	2	1	2	10
	スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されている。	5	4	3	2	1	1	5
	過去の業務実績	本業務を実施するにあたり、過去に類似の広報関連業務の実績があり、ノウハウを活かすことができる。	5	4	3	2	1	1	5
合 計									100